

第8期多摩区地域福祉計画体系図(案)

資料2

第7期多摩区地域福祉計画 ※基本理念・基本目標・基本方針は多摩区で策定

第8期多摩区地域福祉計画 ※基本理念・基本目標は市区共通、基本方針は多摩区で策定

基本理念 多様な主体と多世代がつながる支え合いのまち多摩区

基本目標

- | | | | |
|---|-------------------|---|--------------------|
| 1 | 区民一人ひとりが参加する地域づくり | 3 | 見守り・支え合いのネットワークづくり |
| 2 | 多世代交流でつながる地域づくり | | |

重点項目

基本方針
1-1

理解と共感を広げる情報発信と場の創出

基本方針
1-2

地域活動の担い手育成

基本方針
1-3

地域活動への支援

基本方針
2-1

誰もが気軽に参加できる活動・交流の機会づくり

重点項目

基本方針
2-2

身近な地域での支え合い活動の推進

重点項目

基本方針
3-1

支援が必要な人への見守り・支え合いの推進

基本方針
3-2

区民・団体・民間・行政の連携

基本理念 市民一人ひとりが共に支え合い安心して暮らせるふるさとづくり
～川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの進化に向けて～

基本目標

- | | | | |
|---|----------------------|---|------------------|
| 1 | 自分らしく暮らし続けるための備えを進める | 3 | 困りごとに寄り添う支援を届ける |
| 2 | 身近な地域でつながり支え合う | 4 | 誰もが支え手になれる地域をつくる |

多摩区の基本方針

基本方針
1

地域と関わるきっかけをつくり、
つながりを生み出す

【関連する基本目標】

1 2

地域活動や支え合いに関心があっても、「きっかけがない」「何ができるかわからない」といった理由から、地域との関わりにつなげていない状況があります。

そのため、情報発信や気軽に参加できる機会を通じて、関心を実際の行動につなげていくことが重要です。誰もが無理なく地域と関わるきっかけを持てるよう、地域と関わる接点をつくります。

基本方針を進める
ための視点

- 《伝える》
地域の情報や活動を伝える
- 《つくる》
地域参加の機会をつくる

基本方針
2

地域の活動を支え、つながりの
輪を広げる

【関連する基本目標】

2 4

地域ではさまざまな活動が行われていますが、担い手の固定化や高齢化、活動場所の確保などが課題となっています。

そのため、地域活動を担う人・団体・場を支えるとともに、多様な主体がつながりながら活動できる環境を整えることが重要です。地域の活動が持続し、つながりの輪が広がるよう支援を進めます。

基本方針を進める
ための視点

- 《支える》
人・団体・場を支える
- 《広げる》
人・団体・地域の輪を広げる

基本方針
3

気づき、支え合い、つながるしく
みをつくる

【関連する基本目標】

3 4

支援を必要とする人がいても、困りごとが見えにくく、支援につなぐりにくい状況があります。また、地域課題の複雑化により、地域での見守りや支え合いの重要性が高まっています。

そのため、日頃の見守りや声かけを通じて変化に気づき、地域や関係機関が連携しながら必要な支援につなげるしくみが必要です。誰もが孤立せず、必要なときに支援につながる地域づくりを進めます。

基本方針を進める
ための視点

- 《見守る》
地域の力で見守る
- 《つなげる》
必要な支援につなげる